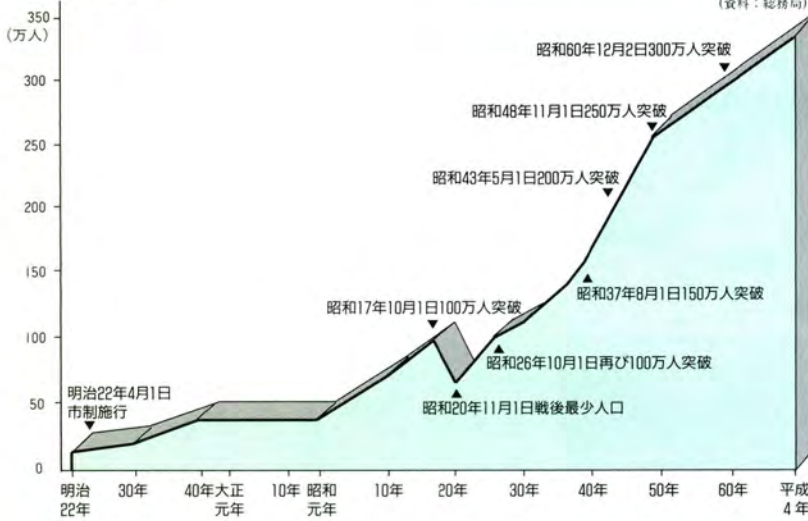


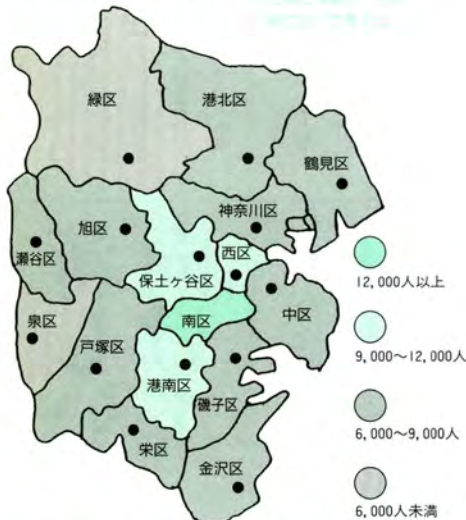
人口

■人口の推移 横浜は327万都市

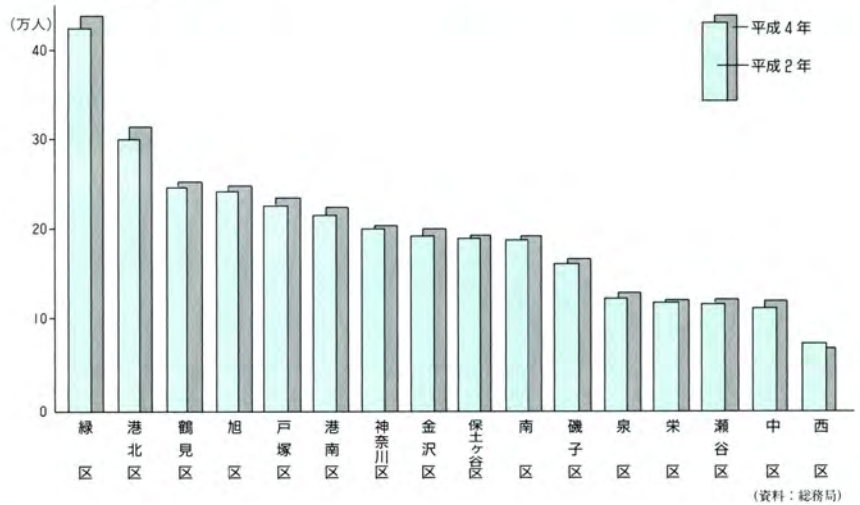


区別人口

■区別人口密度 南区は泉区のほぼ2.7倍



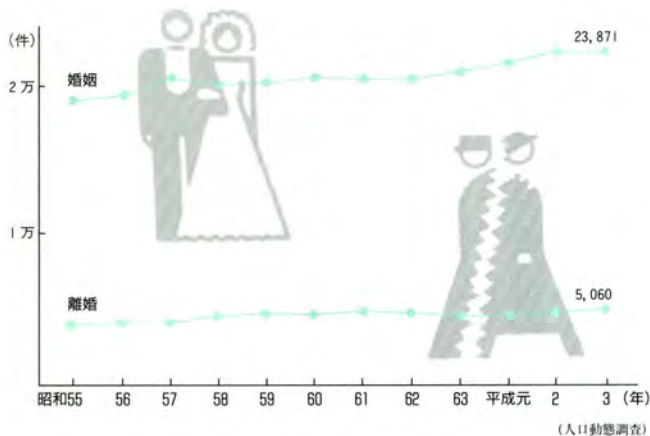
■区別人口 増加数の最も多い緑区



家族

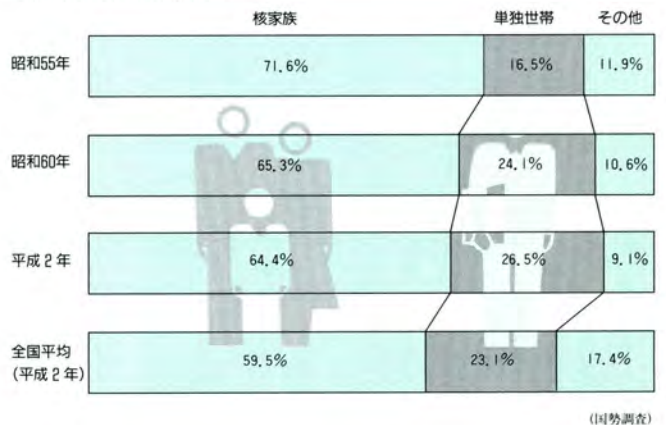
■婚姻および離婚件数

婚姻は昭和62年以降、確実に増加。離婚はほぼ横ばいながら微増を続ける



■核家族率

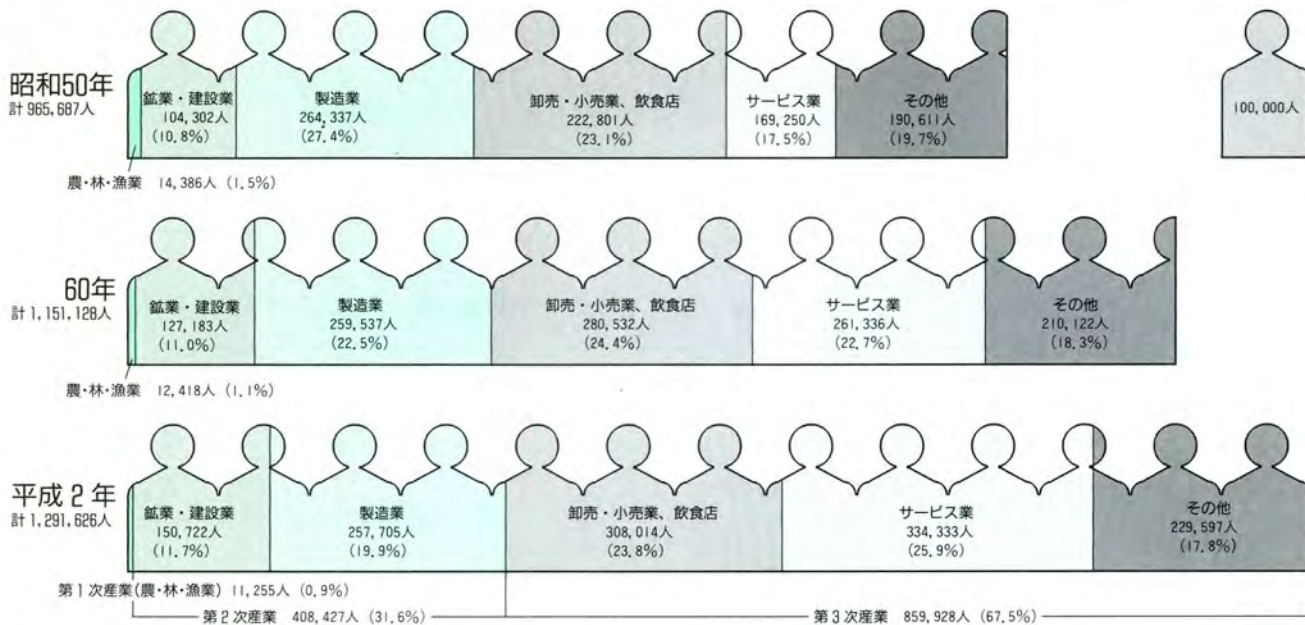
減少傾向にある核家族率



産業構造

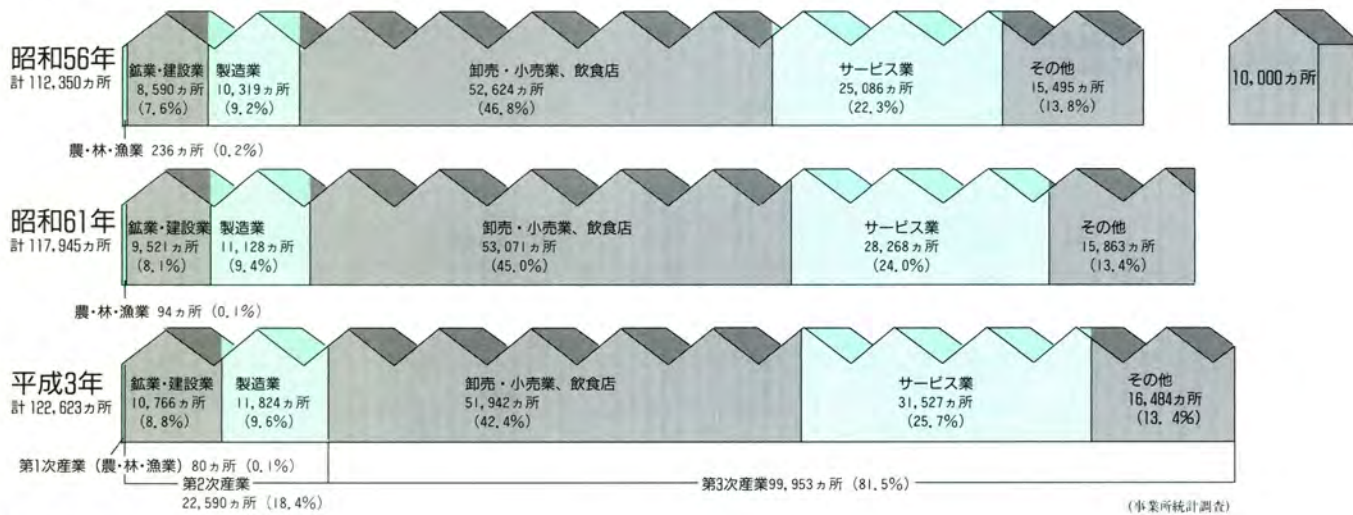
■従業者数による構成

第3次産業従事者は全体の7割弱に



■事業所数による構成

減少をつづける農・林・漁業と卸売・小売業、飲食店



■市内総生産による構成

拡大する第3次産業の比率



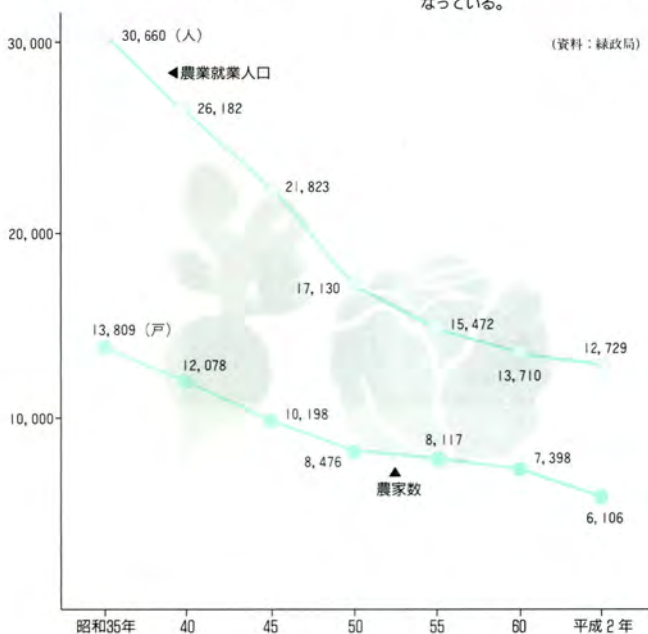
農業・漁業

■農業就業者の推移

農業就業人口は30年間で半分以下に

平成2年現在の専業農家数は1,030戸。就業人口の47%は60歳以上となっている。

(資料：緑政局)

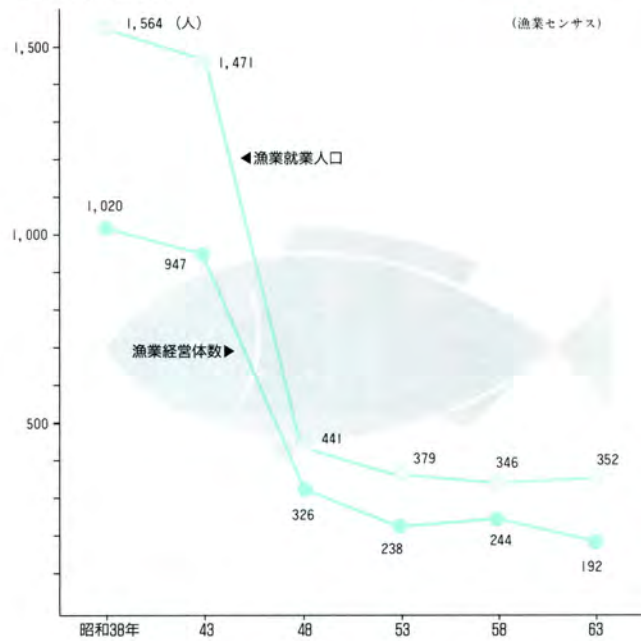


■漁業就業者の推移

漁業就業人口は微増

漁業就業人口の72%は金沢区に。

(漁業センサス)



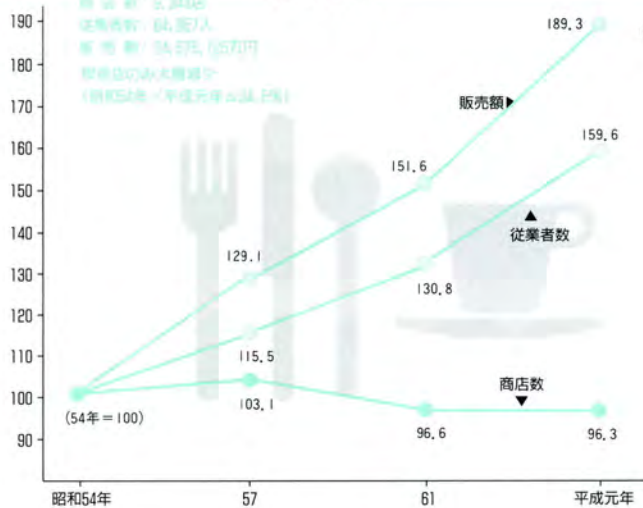
商業

■飲食店

商店数が低迷の中、販売額は好調

調査期：54年～61年
従業員数：64,527人
販売額：38,575,165万円
従業員1人あたりの販売額：598万円(平成元年比121%)

(商業統計調査)

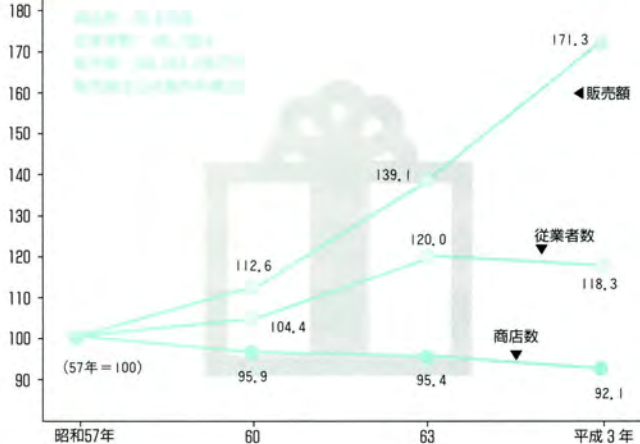


■小売業

減少を続ける商店数

(商業統計調査)

調査期：57年～63年
従業員数：141,724人
販売額：38,111,149万円
従業員1人あたりの販売額：269万円

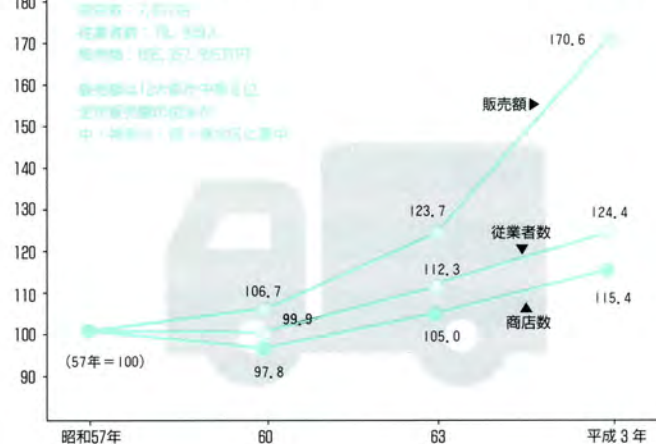


■卸売業

商店数・従業員数とも順調な伸び

(商業統計調査)

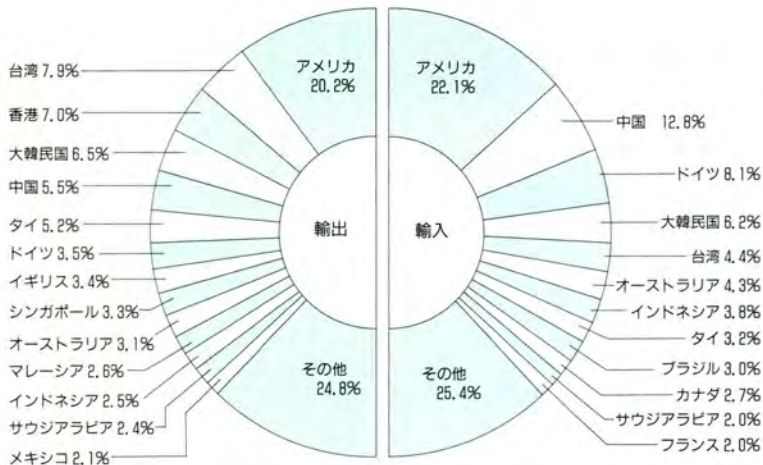
調査期：57年～63年
従業員数：76,349人
販売額：16,252,463万円
従業員1人あたりの販売額：213万円(平成元年比105%)



貿易

■輸出入国

輸出入ともトップはアメリカ。
東南アジア諸国も合計では高い比率



■輸出入品

輸出入とも機械機器が主流



横浜税関管内のうち、横浜港のみの貿易額（平成4年）

輸出金額…総額72,478億円

輸入金額…総額25,056億円

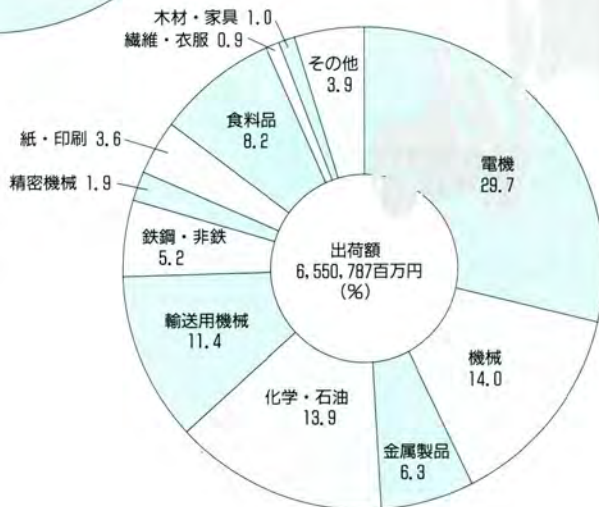
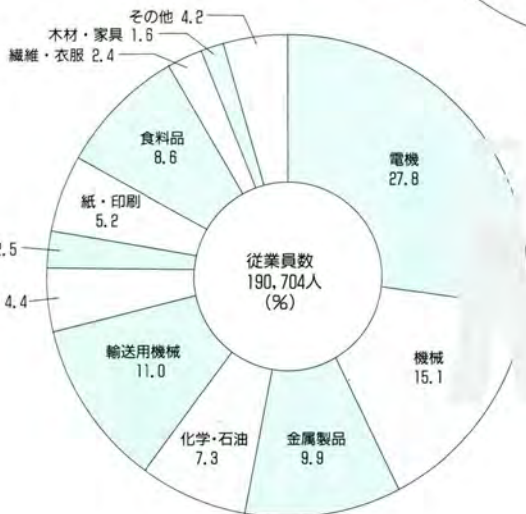
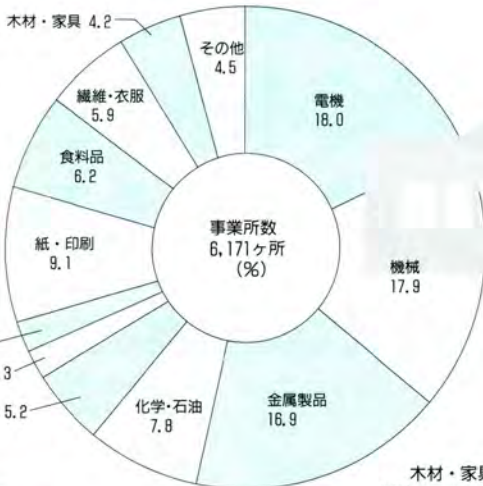
（資料：横浜税関）

工業

■業種別構成比(平成3年)

事業所数、従業員数、出荷額とも
重・化学工業が大半を占める

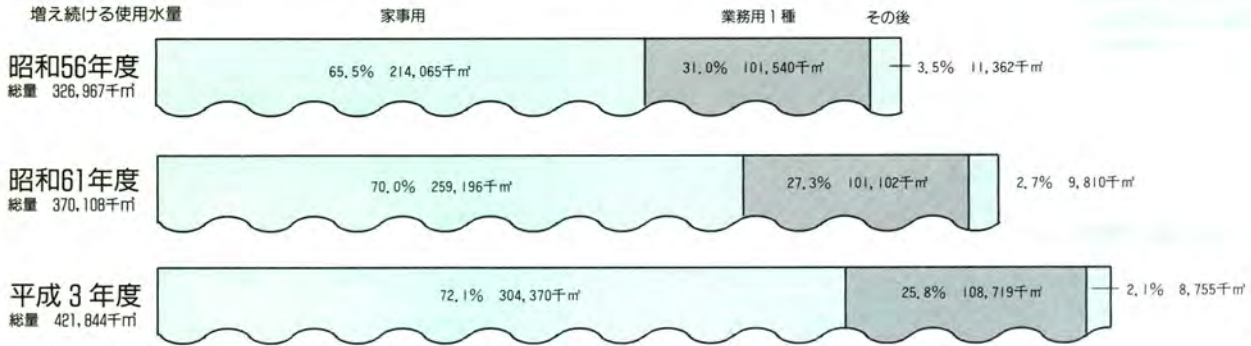
（工業統計調査）



水道・ガス・電気

■用途別使用水量

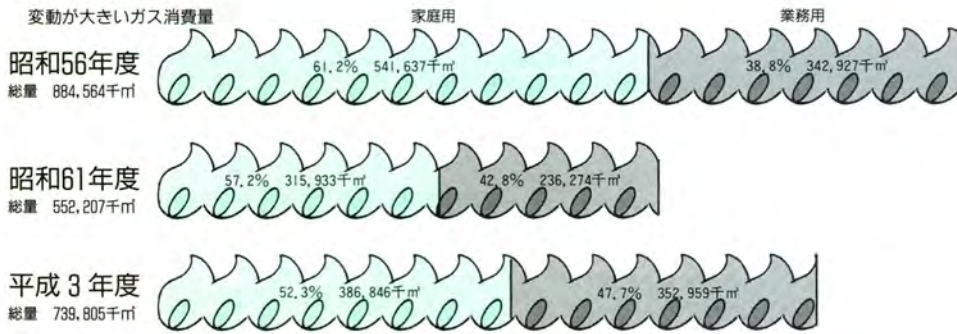
増え続ける使用水量



(資料：水道局)

■ガス消費量の推移

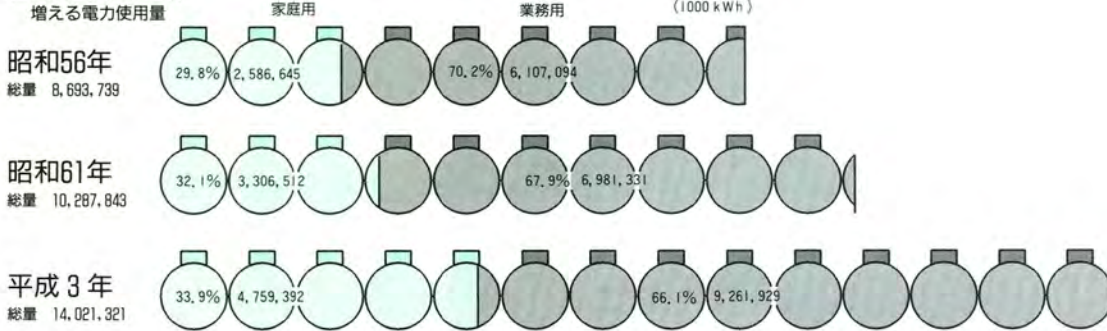
変動が大きいガス消費量



(資料：東京ガス株)

■電気使用量の推移

増える電力使用量

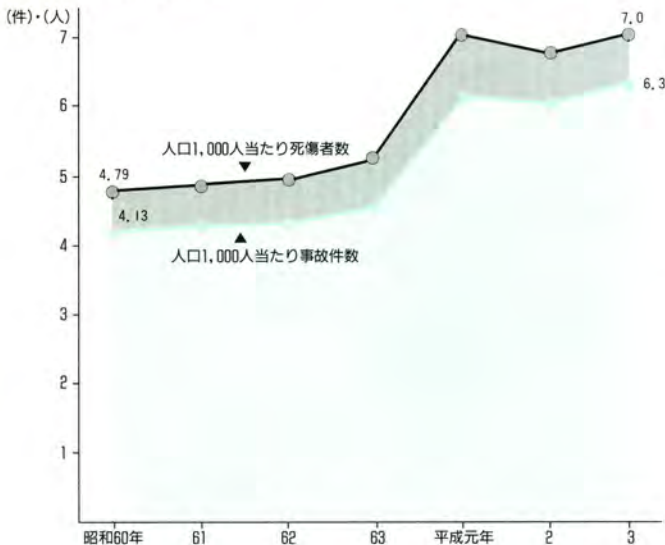


(資料：東京電力株)

安全

■交通事故件数と死傷者数

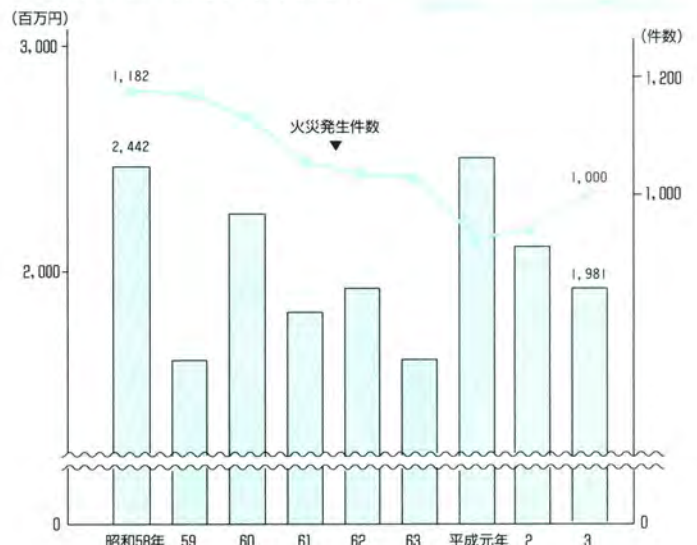
増加する事故件数と死傷者



(資料：神奈川県)

■火災発生件数・損害額

平成元年以降、再び上昇する火災発生件数

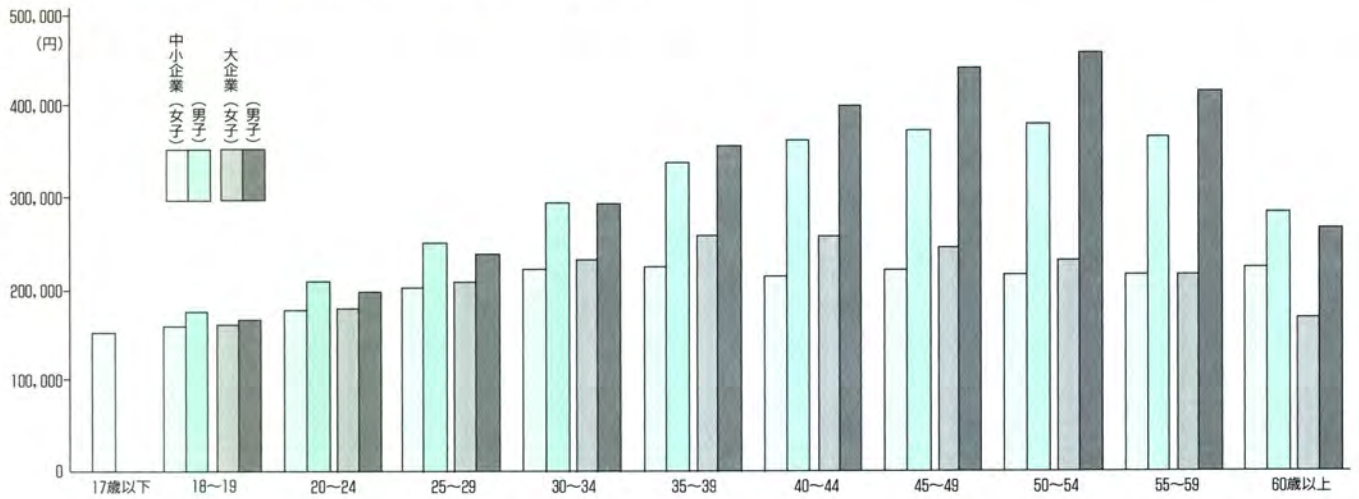


(資料：消防局)

労働

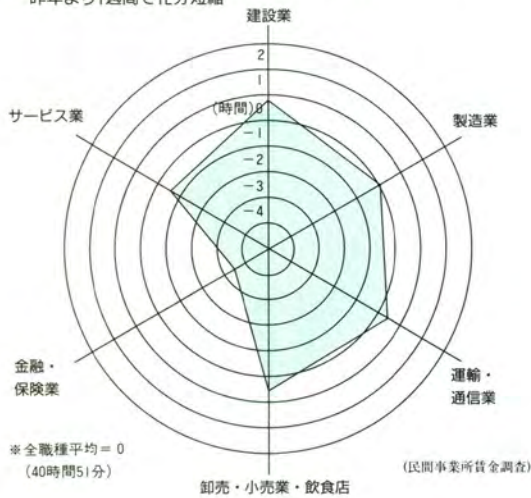
■企業規模別・男女別・年齢階級別の平均賃金(基準内賃金)(平成4年)

(民間事業所賃金調査)

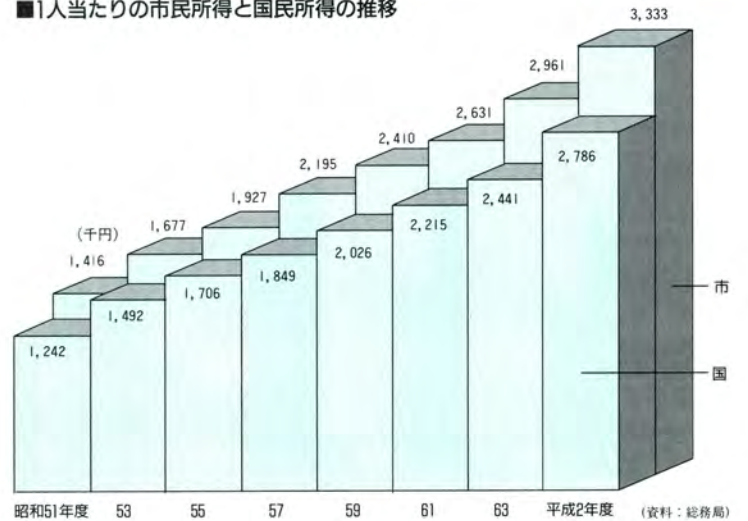


所得

■産業別の1週間の所定労働時間(平成4年)
昨年より1週間で12分短縮



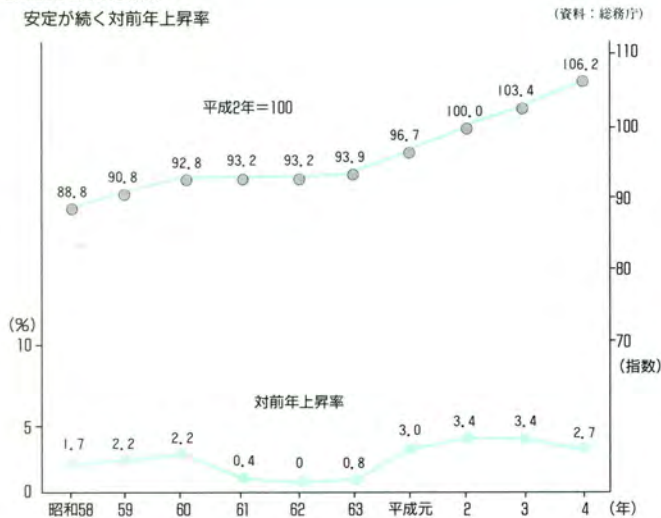
■1人当たりの市民所得と国民所得の推移



消費

■消費者物価指数

安定が続く対前年上昇率



■家計支出

増える教養娯楽費

年	食料費		光熱・水道費		交通通信費		教養・娯楽費		その他 (%)
	食料費	住居費	被服費	教育費	交際費	教育費	交際費		
昭和62年	25.0	5.5	5.3	7.2	9.3	4.3	9.7	8.2	25.5
平成元年	23.7	5.4	5.0	7.2	10.2	5.9	9.8	8.4	24.4
平成3年	24.2	6.0	5.0	7.1	8.5	4.8	12.3	8.9	23.2

(家計調査年報)

福祉

社会福祉施設数

ますます充実する老人福祉・障害者施設

この5年間で最も増えた施設は、精神障害者福祉施設の19.1%増、次に障害者福祉センターの10.1%増、生活保護施設が2.5%増した。

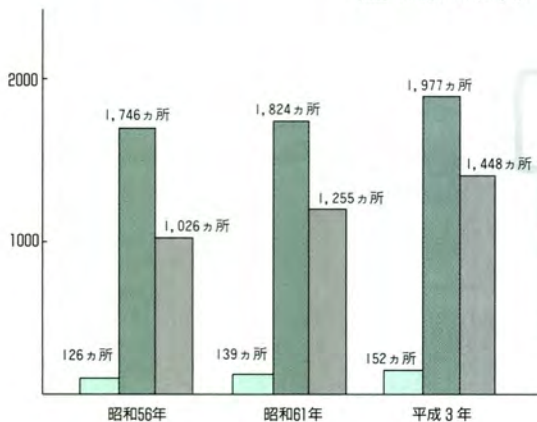
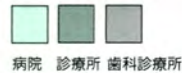
児童福祉施設 277		老人福祉施設 55	障害者施設 40	その他 71						
保育所 228	助産施設 10	その他 39	特別養護老人ホーム 29	老人福祉センター 15	その他 11	精神障害者援護施設等 28	身体障害者更生援護施設 12	障害者地域活動ホーム 19	生活保護施設 7	その他 45

(平成4年9月1日現在 資料：民生局)

医療

医療施設数の推移

着実に充実する医療施設



(資料：衛生局)

区別病院数・病床数

病院数は緑区、10万人当たり病床数では中区がトップ



(平成3年10月1日現在 資料：衛生局)

公園

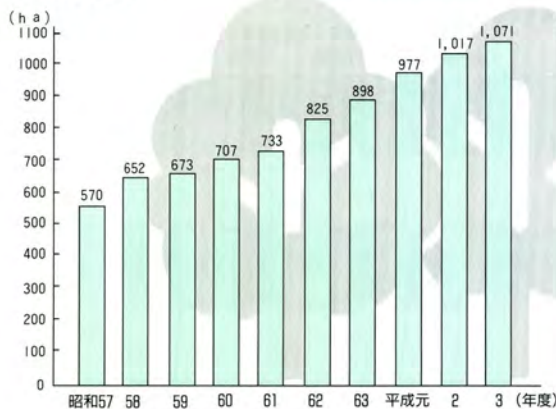
公園面積

整備が続く公園

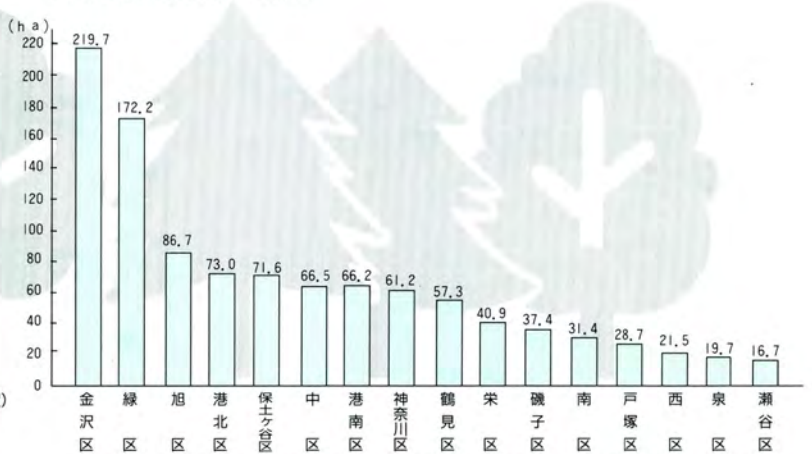
平成3年度末の公園面積は、10年前と比較して約2割に増えている。

区別の公園面積

金沢区の公園面積は瀬谷区の13倍強



(資料：緑政局)

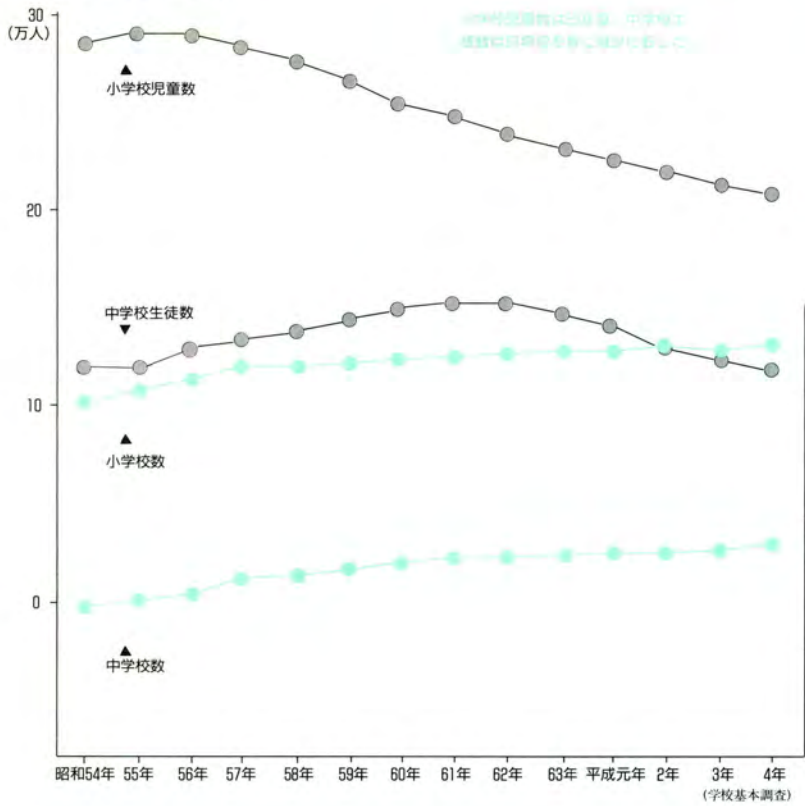


(平成3年度末 資料：緑政局)

教育

■児童・生徒数

減り続ける児童・生徒数



■進学率

減少が続く高校卒業者の進学率 (現役)

中学校卒業者の進学率

昭和50年	横浜	95.1
昭和50年	全国	91.9

昭和60年	横浜	95.1
昭和60年	全国	94.1

平成4年	横浜	96.1
平成4年	全国	95.9

高校卒業者の進学率 (現役)

昭和50年	横浜	41.0
昭和50年	全国	34.2

昭和60年	横浜	33.8
昭和60年	全国	30.5

平成4年	横浜	29.2
平成4年	全国	32.7

市内の高校数は県立54、市立10、私立35計99校。短大は県立3、私立9。大学は国立2、市立1、私立7。

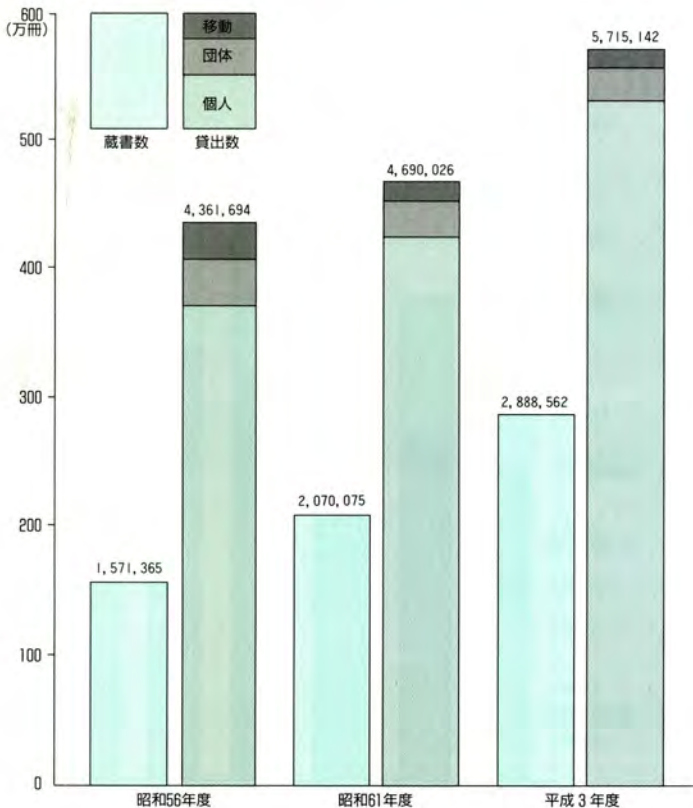
学校基本調査では、現役入学者以外は対象としていないので、浪入者を含めた進学率は不明。

(学校基本調査)

文化・スポーツ

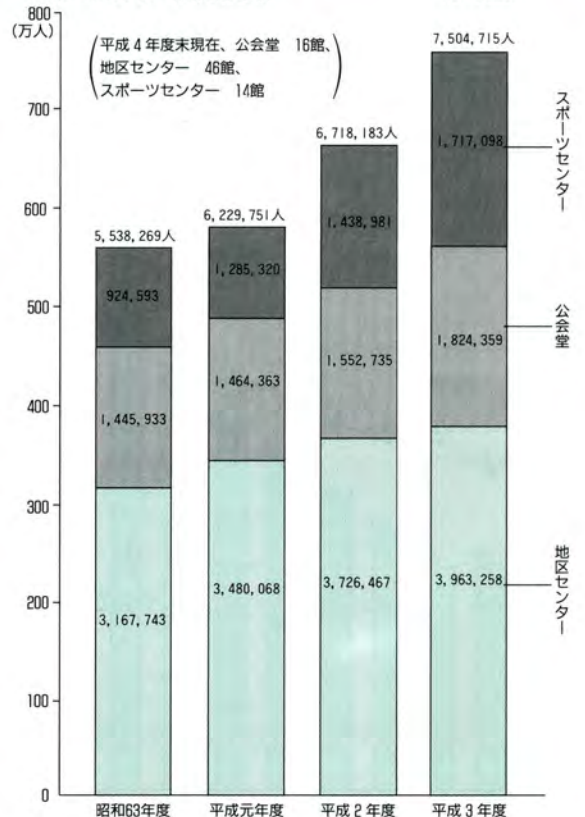
■市内図書館の蔵書数と貸出数の推移

充実する蔵書数



■市民利用施設の利用者数の推移

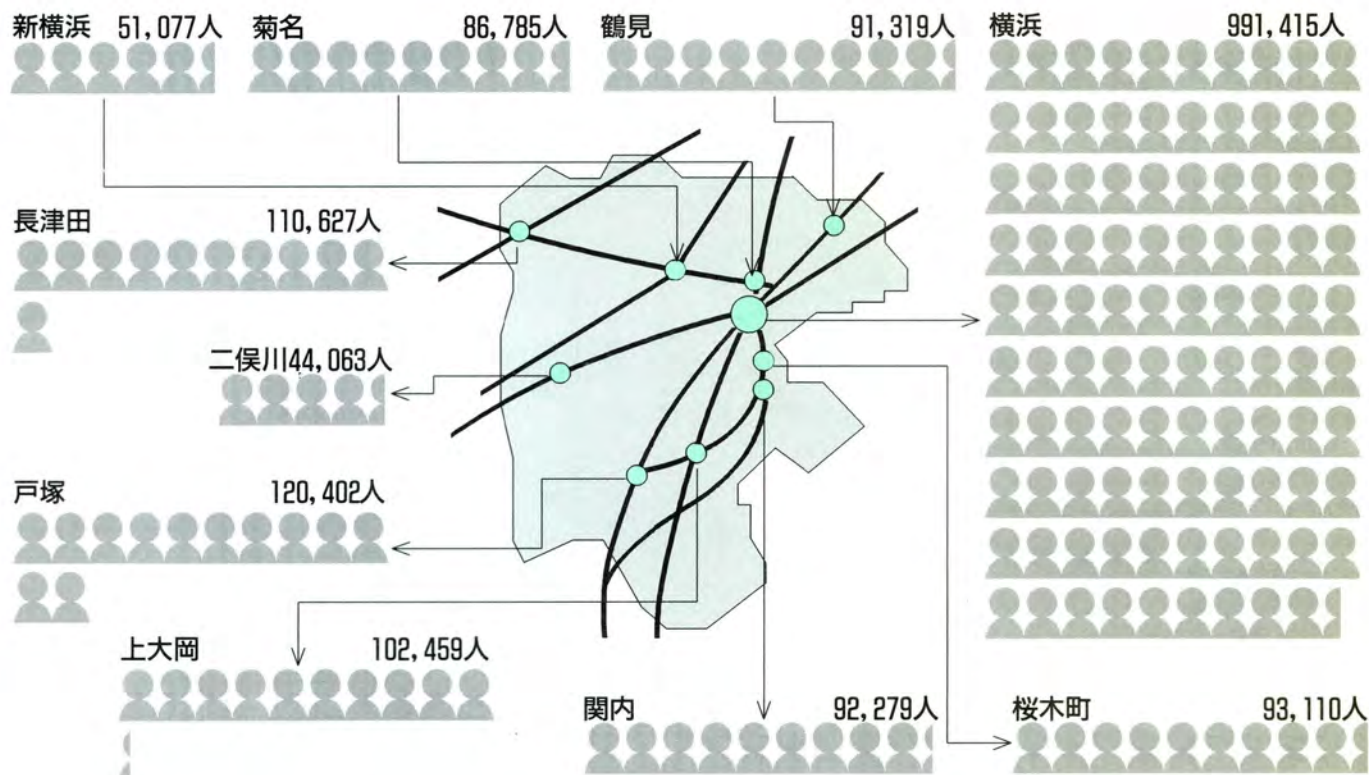
スポーツセンター利用者が急増



交通

■鉄道

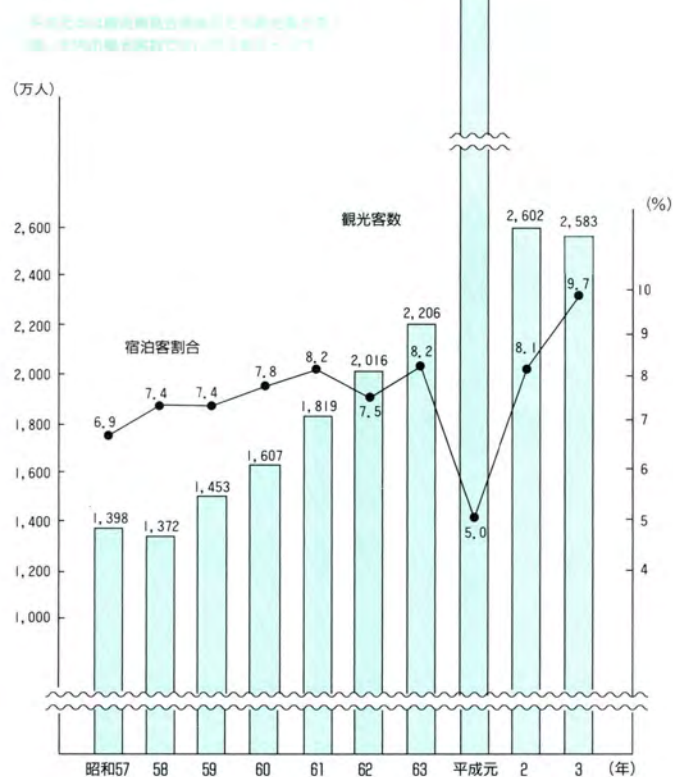
横浜駅の乗車人員、100万人に近づく



観光

■観光客数

上昇する宿泊客割合

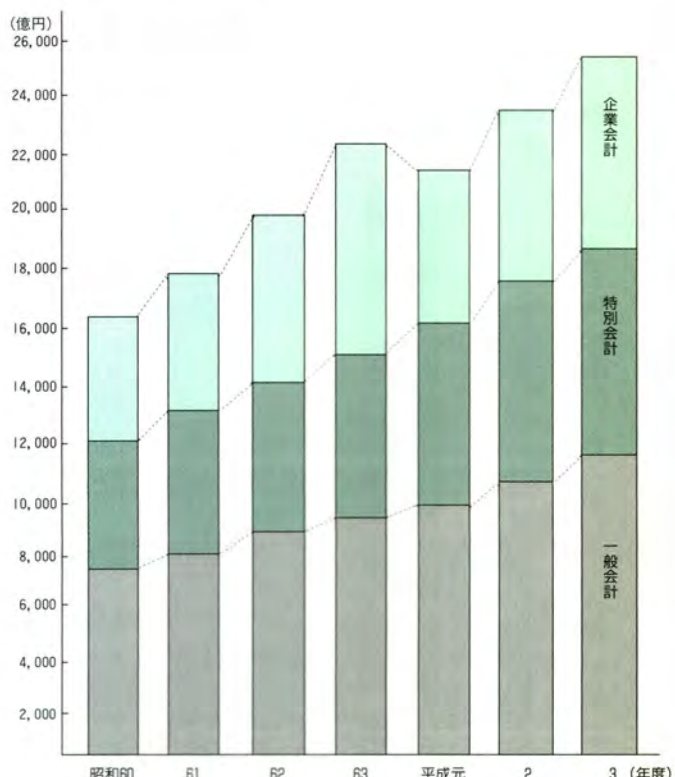


(資料：経済局)

財政

■歳出決算額

平成3年度総額は2兆5,420億円



(資料：企画財政局)

よこはまの話をしませんか

横浜市民生活白書 平成5年

頒価 800円

(本体価格 777円)

編集・発行 平成5年6月

横浜市企画財政局企画調整室

〒231 横浜市中区港町1丁目1番地

電話 045-671-2014

横浜市広報印刷物登録第050017号

種別・分類 A-BA010

編集協力 ㈱コミュニティアド博報堂

㈱ル・マルス

高田英子

イラスト 曲山賢治

写真協力 平工幸雄

野毛大道芸実行委員会

開港舎

印刷・製本 ㈱野毛印刷社